

第23回

栃木県マロニエ建築・景観賞 表彰式及び記念講演会

建築物部門
陽だまり保育園



景観部門
二荒山神社
参道(女坂)



- 日時 平成23年11月9日(水)
 - 開場 13:00
 - 表彰式 13:30
 - 記念講演会 14:20
- 場所 栃木県庁東館4階講堂 【入場無料】
県庁地下駐車場利用可
- 応募作品展示会
平成23年11月5日(土)～11日(金)
栃木県庁15階展示ギャラリー

【主催】栃木県、(社)栃木県建築士会、(社)栃木県建築士事務所協会、(社)栃木県建設業協会、(社)日本建築家協会関東甲信越支部栃木地域会
栃木県県土整備事業協議会、栃木県魅力ある建設事業推進協議会

【後援】栃木県まちなか元気会議

【問い合わせ先】栃木県 県土整備部 都市計画課 景観づくり担当 TEL 028-623-2463
建築課 事業管理担当 TEL 028-623-2512

◆講演会

講演タイトル: 「まちを支えるモノ、ヒト、コト」



講師: 西村 浩氏

(株)ワークヴィジョンズ 代表取締役

【経歴】

建築・土木・まちづくり等、常に「まち」を視野にいれ、分野を超えてモノづくりに取り組む建築家・デザイナー。

主な計画・作品に、岩見沢複合駅舎、鳥羽海辺のプロムナード、長崎水辺の森公園橋梁群など。

岩見沢複合駅舎は2009年度グッドデザイン大賞を受賞。

【講師からの一言】

まちづくりで大切なことは何でしょうか？

「モノ」をつくることだけで、まちを元気にする時代は終わりました。

人口減少、超高齢化、経済不況、結果としての地方都市の疲弊、そして3.11東日本大震災と、時代の価値観が大きく変わるいま、「モノ」づくりによって「ヒト」が繋がり、その繋がりによって巻き起こる「コト」の力があってこそ、新たなまちづくりが始まります。

今回は、私が関わった北海道の岩見沢複合駅舎や、佐賀の「わいわい!! コンテナ」プロジェクトなどの事例を紹介しながら、これからのまちづくりの在り方について、皆さまと共に考えてみたいと思います。

第23回栃木県マロニエ建築・景観賞表彰式及び記念講演会 参加申込書

栃木県 県土整備部 都市計画課 景観づくり担当 宛て

FAX 028-623-2595

申込者氏名:

連絡先TEL:

◆出席者

所属名(団体・会社名等)	職氏名

※上記に記入の上、11月2日(水)までにFAXで申込み願います。